

第 13 回制御部門大会

講演募集要項

<http://www.sice-ctrl.jp/jp/wiki/wiki.cgi/ccs/ccs13>

主催：計測自動制御学会 制御部門

協賛：IEEE Control Systems Society Japan Chapter,
IEEE Control Systems Society Kansai Chapter

システム制御情報学会, 日本機械学会, 電気学会, 日本ロボット学会, 電子情報通信学会, 日本航空宇宙学会, 精密工学会, 情報処理学会

第 13 回制御部門大会を下記の要領で開催いたします。テーマは、「制御でつなぐ人と人、そして社会へ」です。制御理論から制御応用、制御技術まで、制御工学に関する研究発表を募集いたします。

本大会より、新しい取り組みとして講演発表とは別に「学生ポスター発表」、「企業技術紹介ポスター発表」を企画し、大学・高専（およびその学生）と企業技術者の交流をはかる場を設けます。皆様、奮ってのご講演、ご参加をお待ちしております。

ワークショップ：2013 年 3 月 5 日(火)

大会期間：2013 年 3 月 6 日(水)～3 月 8 日(金)

会場：アクロス福岡（福岡市中央区天神 1-1-1）

<http://www.acros.or.jp>

申込方法：Web ページからお申し込みいただけます。詳細は <http://www.sice-ctrl.jp/jp/wiki/wiki.cgi/ccs/ccs13> をご覧ください。

ワークショップ：「制御でつなぐ企業と大学—より親密な連携構築を目指して—」（3 月 5 日午後実施）

企業側、大学側から見た共同研究の成功事例について、4 名の講師（企業側：ヤマハ発動機（株）の青木君、住友化学（株）の久下本君、大学側：静岡大学の片山君、広島大学の山本君）をお招きしてご講演いただきます。講師の方々には、個々の共同研究の内容だけでなく、双方の接点の見つけ方、共同研究を遂行するにあたって気をつけるべき事項など、具体的なお話をさせていただく予定になっており、企業—大学間の共同研究を進める研究者には非常に有益と思われる。なお、詳細は大会ウェブサイト、今後の会告などをご参照ください。

新企画：「学生ポスター発表」（3 月 6 日午前実施予定）

趣旨：「大学・高専学生から産業界への研究紹介—計測制御研究ショーケース—」

企業人、大学・高専人、そして計測制御を専攻する学生の“つながり”をテーマとし、大会初日に研究紹介ポスターセッション『大学・高専学生から産業界への研究紹介』を企画いたしました。発表者として専攻科、修士 1 年生を想定し、まだ結果が出ていないけれど面白そうな研究、これから取り掛かろうと考えられている研究等を紹介していただくポスターセッション（PS）です。もちろん一般講演・OS（学生発表）と同一内容、上記以外の学生の発表も大歓迎です。

ポスター等投稿規定：A0 判縦 1 枚ないし 2 枚のポスターを当日持参していただき、指定場所に掲示し、説明していただきます。PS 開始時に各 45 秒のフラッシュタイム（口頭説明）時間を設けております。

予稿集採録原稿：予稿集にポスター原稿（PDF ファイル）を掲載いたします。ポスター原稿を投稿締切日までに電子投稿してください。講演発表と同じ形式の原稿がある場合は、その原稿も掲載いたします。本 PS で発表された同一内容を講演発表することも可能です（追加登録料は不要）。

ポスター掲載料：1 件 6,000 円（消費税含む）

表彰について：優秀な発表に対しましては、大会期間中に「制御部門大会奨励賞（PS）」を贈呈する予定です（表彰対象者は SICE 学生会員に限ります）。

更に詳しい内容は大会ウェブサイトをご覧ください。

新企画：「企業技術紹介ポスター発表」（3 月 6 日午後実施予定）

趣旨：「産業界から大学・高専への技術紹介」
企業人、大学・高専人、そして計測制御を専攻する学生の“つながり”をテーマとし、大会初日に企業技術ポスターセッション『産業界から大学・高専への技術紹介』を企画いたしました。本ポスターセッション（PS）では、新規性は特に重視せず、企業固有の技術や製品などにおける計測制御技術の重要性や、制御理論への期待などをご紹介ください。

ポスター等投稿規定：A0 判縦 1 枚ないし 2 枚のポスターを当日持参していただき、指定場所に掲示していただきます。

持込機材等：持込機材等がある場合には、実行委員会へご相談ください。

さい。

予稿集採録原稿：予稿集にポスター原稿を掲載いたします。ポスター原稿を投稿締切日までに電子投稿してください。講演発表と同じ形式の原稿がある場合は、その原稿も掲載いたします。本 PS で発表された同一内容を講演発表することも可能です（追加登録料は不要）。

ポスター掲載料：1 件 50,000 円（消費税含む。1 件の申込に 2 名分の参加費を含む）

さらに詳しい内容は大会ウェブサイトをご覧ください。

講演発表（一般講演、OS）（3 月 6, 7, 8 日実施予定）

趣旨：「制御でつなぐ人と人、そして社会へ」を大会テーマとし、制御理論から制御応用、制御技術まで、制御工学に関する研究発表を募集いたします。この講演発表は従来型の口頭発表です。講演発表はさらに一般講演セッションとオーガナイズドセッション(OS)の二種類に分かれます。一般講演として申し込みされても、場合によっては OS に組み込まれる場合もあります。採否、プログラム編成については実行委員会に一任ください。

OS 提案：申込締切時までに企画頂き、ご提案ください。

講演原稿：A4 判、原則 4 ページ（2～8 ページ）。PDF ファイルによる電子投稿方式で行います。ファイルサイズの上限は 2MB。詳細は大会ウェブサイトをご覧ください。

講演時間：1 件 20 分（質疑、応答を含む）

論文掲載料：登壇者は参加費の他に論文掲載料 8,000 円が必要です。

表彰について：一般講演、OS 講演に対し、部門が関与する分野における発展に寄与するところが大きく、かつ優れた研究発表を行った登壇者個人と団体に「制御部門大会賞」、「制御部門大会技術賞」、「制御部門研究奨励賞」を贈呈いたします。また SICE 本会による「学術奨励賞」も対象となります。詳しくは大会サイトならびに制御部門サイトをご覧ください。

大会最終日に制御部門内の調査研究会によるチュートリアルセッションが開催されます。大会参加者は自由に聴講でき、各研究会の最新の研究内容、概要を知る絶好の機会を設けております。

PS、一般講演、OS 提案、OS の講演申込、原稿（ポスター）の PDF ファイル提出などはつぎの期日にしてください。

申込締切：2012 年 12 月 25 日(火) 必着

投稿締切：2013 年 1 月 18 日(金) 必着

聴講のみの参加者の方、ならびに「学生ポスター発表」、一般・OS 講演の方は掲載料とは別に参加費もお支払いください。

参加費：参加費には論文集代が含まれます。

会員 10,000 円、学生会員 3,000 円、

会員外 20,000 円、学生会員外 6,000 円

各費用支払方法：大会ウェブサイトをご覧ください。

問合せ先：第 13 回制御部門大会実行委員会

E-mail: ccs2013@cig.ees.kyushu-u.ac.jp

学会事務局：部門協議会担当／電話(03)3814-4121

E-mail: bumon@sice.or.jp

最新情報は <http://www.sice-ctrl.jp/jp/wiki/wiki.cgi/ccs/ccs13> をご覧ください。

計測自動制御学会論文集特集号企画のお知らせ

本大会と連携して、計測自動制御学会論文集においても、本テーマによる「制御部門大会特集号」を発行予定です。皆様のご投稿をお待ちしております。

投稿締切：2013 年 5 月 31 日

採録決定予定：2013 年 10～11 月

掲載予定：2014 年 3 月（第 50 巻第 3 号）

査読について：通常の査読プロセスを経て採録の採否が決定されます。また、やむをえず採録の決定に時間がかかり、特集号に掲載できなくなった場合は、通常号に掲載させていただきますので、ご了承ください。

ゲストエディタ：

第 13 回制御部門大会

実行委員長 川邊武俊（九州大学）

プログラム委員長 瀬部 昇（九州工業大学）

詳細は大会当日に配布予定のチラシ、ならびに制御部門ウェブサイトをご覧ください。